令和7年度　岡谷北部中学校　グランドデザイン

社会とよりよくかかわりながら幸せに生きている自分

岡谷子育て憲章

校是　自主・和敬

学校教育目標

思いやりをもって友と協働する生徒
自己決定する生徒
向上心をもって取り組む生徒

生徒会３本柱

思いやり
対話
清掃

彩（いろどり）～自分の色で描く　未来のキャンバス～

自律し、自立していく

「キャリア形成」を意識した短期展望と長期展望をもてる教育活動を実践していく

なりたい自分

○　「やりたいこと」が明確になる。
○　やりたいことに向けて活動していく見通しをもてる。
○　岡谷市で学ぶ良さを味わい、地域で活動する自分を意識できる（岡谷スタンダードカリキュラムによる学びと併せて）。
○　総合的な学習での地域での学びを通して、キャリア形成への展望をもてる。

「私たちはどう生きていくか？」の問いをもち、その解決を目指していく

「対話」を取り入れた、確かな学力の習得に向けた授業改善

- 課題を見出し、解決に向けて考え、必要感をもって「対話」が成立する素材の教材化
- 教科で目指す力の習得を通して、友とのかかわりを深めていける学習過程の実現
- 「ねらい・めりはり・みとどけ」を意識した授業づくり…「お・か・ほ・く」

主体的、対話的で深い学び

- いきて働く知識・技能の習得と未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力の育成
- 学びを人生に生かそうとする、学びに向かう力・人間性の涵養

いじめを許さない学校風土の醸成

- いじめゼロ！～笑顔あふれる北中をめざして～

☆　認めよう。一人一人の違い　☆　尊重しよう、お互いのこと　☆　掛け合おう温かい言葉

個別の支援体制

- 一人ひとりの個性に応えるチーム支援体制
- 合理的配慮とインクルーシブ教育の推進

地域との連携による学び

- 地域に学ぶ講座制による総合的な学習の時間
- 地域、行政との連携による防災学習
- 岡谷スタンダードカリキュラム

職員研修

- 子ども、保護者を巻き込んで教師が学ぶ研修会の開催
- 職員、生徒が一体となって学びを生かしていく北中の風土づくり

令和７年度研究テーマ　「*対話でつながる　～友と未来と地域と～*」

- すべての授業でユニバーサルデザイン化をさらに進め、一人ひとりの生徒が自分らしく学び、自らの生き方を他との関わりの中で考えていける学校づくりに取り組みます。
- 一人ひとりの学びの状況を的確に把握し、それに対応した支援に取り組みます。→　合理的配慮の実現
- 地域の皆様の力をお借りしながら、生徒と共に活動に取り組みます。
- 学年担任制の成果を全学年で生かし、学年でのつながり、学校全体のつながりを生徒、保護者、職員が感じ、生かしていけるように取り組みます。
- 必要に応じた ICT 機器の活用をすすめ、学びの個別最適化、協働する学びの実現を目指します。